

サポート〈津田スピリット〉募金

# 創立125周年記念事業 募金趣意書



津田塾大学

Empowering Women since 1900

# 創立 125 周年記念事業募金のお願い

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より津田塾大学の教育研究活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、2025 年に創立 125 周年を迎える津田塾大学は、2024 年 4 月 1 日から 2028 年 3 月 31 日までの中期計画を策定しました。津田梅子の建学の精神に基づき、今日にいたる伝統を受け継ぎつつ「変革を担う女性」の育成を目指して教育、研究の一層の充実発展を図ります。

21 世紀のデジタル社会において、数理・データサイエンス・AI といった分野は、文系理系を問わず欠かせない知識・技術であり、今日ますますその重要性を増しています。日本人女性として自然科学研究の先駆者の 1 人である津田梅子の精神を継承すべく、学芸学部を再編して、理系学部を新設します。学芸学部（新名称を検討中）、総合政策学部、あらたに新設する理系学部の 3 学部体制のもと、専門知識を深める一方で、幅広い視野をもち、異なる分野とのつながりを理解する学生を育成するための教育体系を構築します。さらに、国際化推進の強化に向けて、派遣学生・受入学生ともに目標数を設定し、達成するための体制を強化します。

この実現のために、津田塾大学は 2028 年度より利用開始予定の「新 2 号館」を建設します。理系学部の施設が中心となりますが、全学の学生が利用できるコモンスペースをはじめとする最先端の教育研究環境を整えます。また、小平キャンパス内に新しい寮を建設し、開学以来の伝統としてきた全国から学生の集まる大学を堅持していく所存です。

本学の教育研究環境は、これまでも同窓生をはじめとする社会の皆様のご芳志に支えられて築かれてまいりました。2025 年の創立 125 周年に向けて、今年度より開始します「創立 125 周年記念事業募金」につきましても、変わらぬご支援をお願い申し上げます。

2024 年 12 月

創立 125 周年記念事業募金委員会委員長  
学校法人津田塾大学理事長

島田 精一

創立 125 周年記念事業募金委員会副委員長  
津田塾大学学長

高橋 裕子

創立 125 周年記念事業募金委員会副委員長  
一般社団法人津田塾大学同窓会会長

内海 房子

記念事業概要

# 125 年培った津田の英語を基盤に

総資金計画  
総額  
40 億円

募金  
3 億円

+

自己資金  
37 億円

## 1 国際化の さらなる推進事業

- (1) 奨学金等による海外への学生派遣・留学生受入の支援、国際化イベント等実施
- (2) 海外大学院とのデュアルディグリープログラムの実現
- (3) 新寮建設による留学生を含めた学生支援

※デュアルディグリープログラム：日本と海外 2 大学の学位（修士）を取得できるプログラム



英語のたしかな学びを通して世界と繋がる伝統を受け継ぎ、グローバルに活躍する人材を育成するため、多様な交流協定校に送り出すための奨学金の拡充や事前学習の強化、同時に海外からの受け入れを促進する環境の整備を進めます。キャンパスの国際化推進に向けて、国際寮の建設をはじめとして、留学生と共に学び合う交流を促進する体制を充実させ、国際化推進講演会等を開催します。

## 2 女性 IT 人材育成事業

- (1) 数理・データサイエンス・AI 教育の強化
- (2) 理系新学部の拠点となる校舎（新 2 号館）の建設



学部再編による新しい教育体系（成長分野等）を編み出し、実施していきます。これまでの本学の実績をもとに、学芸学部を再編成して、新たに国際数理データサイエンス学部（仮称）を創設し、既存学部と合わせて女性 IT 人材育成を加速化します。

## 3 地域連携活動の強化 ウェルネスの拡充事業

- (1) 生涯教育モデルの実現
- (2) 連携推進センター活動と女性キャリア支援
- (3) ウェルネスの拠点となる施設の建設



生涯教育モデルの実現や、社会に対して広くリベラルアーツと専門教育の学びを提供するための場を提供します。本学関係者による教育研究活動・社会貢献活動を推進し、その成果を社会に明示するための活動を行います。社会の持続的発展に貢献することを通じて、女性のリーダーシップ発揮の場を作り、キャリア支援を推進します。また、本学の歴史あるウェルネスの拠点となる施設（ウェルネス棟）を建設します。

## 寄付金募集要項

## 1. 寄付金目標額

3 億 円

## 2. 募集期間

2024 年 4 月 1 日から  
2028 年 3 月 31 日まで

## 3. 寄付金の種類

(1) 個人の寄付金 1 口 1 万円  
(2) 法人の寄付金 1 口の金額は特に定めておりません。

## 4. 申込および払込方法

## (1) 金融機関

別紙の払込取扱票は、郵便局および銀行で使用できます。

この用紙は、「寄付申込書」を兼ねていますので、それ以外の申込手続きは必要ありません。

## (2) クレジットカード

インターネットからお申込みができます。詳細は、ウェブサイト (<https://kifu.fm/tsuda/form.php>) をご参照ください。

- ・クレジットカード決済でお申込みいただいた寄付金が津田塾大学に入金するまでには申込日から日数を要します。(申込日の翌々月位)
- ・クレジットカード決済でお申込みいただいたご寄付の領収証の日付は、申込日ではなく、寄付金がクレジットカード会社から津田塾大学に入金された日付となります。そのため、お申込みが 11 月以降になりますと、領収証の発行日付が翌年になる可能性があり、その場合は寄付金控除も翌年の対象となりますのでご承知おさください。11 月以降のお申込みで、その年に寄付金控除をご希望の場合は、金融機関からのお振込みにより承りますので、経理課まで振込用紙等をご請求ください。

## (3) 現金

津田塾大学小平キャンパス経理課窓口にて取扱っています。

窓口での現金取扱時間は、平日 9 時 00 分～11 時 15 分、12 時 15 分～15 時 30 分です。

## 5. ご寄付をいただいた皆様への礼遇について

## (1) 銘板への掲載

ご寄付を賜りました方々のご芳名を、新 2 号館内に設置予定である銘板に末永く顕彰させていただきます。また、報告書等では、ご芳名および寄付額を公表させていただく予定です。

## (2) 記念品の贈呈

創立 125 周年記念事業募金の寄付の累計額が 30 万円以上に到達された方には、返礼品として創立 125 周年記念事業募金の顕彰用として企画されたオリジナルの「漆塗りボトル」または「漆塗りタンブラー」を贈呈させていただきます。 ※2024 年 4 月 1 日～の累計とさせていただきます。

また、1 口以上ご寄付いただいた方にはお礼の品をお送りさせていただきます。

詳細は本学ウェブサイト <https://support.tsuda.ac.jp/projects/125th.html> でお知らせいたします。

## ● 個人の寄付金に対する税制上の優遇措置

※法人の寄付金に対する税制上の優遇措置につきましては、右記二次元コードより詳細をご覧ください。



## (1) 所得税

寄付者の方が、「所得控除」または「税額控除」のどちらかを選択して確定申告をすることにより、所得税の控除を受けることができます。

## 【所得控除の場合】寄付金額 - 2,000 円を所得から控除

所得控除を行った後に、税率を掛けるため、所得税率が高い方に減税効果が大きくなります。

## 【税額控除の場合】(寄付金額 - 2,000 円) × 40% を所得税額から控除 (所得税額の 25% が限度)

税率に関係なく、税額から直接控除されるため、多くの場合、減税効果が大きくなります。

\* 寄付金控除が受けられる上限額は、年間総所得金額の 40% までです。

## (2) 個人住民税

平成 20 年度税制改正により、自治体が条例で指定している寄付金は、個人住民税の寄付金税額控除が受けられます。

津田塾大学への寄付金は、東京都および小平市にお住まいの方に個人住民税の寄付金税額控除が受けられます。

都道府県 東京都：東京都主税局課税部課税指導課個人事業税班 Tel. 03-5388-2956

公式サイト <https://www.tax.metro.tokyo.jp/>市区町村 小平市：小平市税務課市民税担当 Tel. 042-346-9522 公式サイト <https://www.city.kodaira.tokyo.jp/>

個人住民税の控除額 都道府県(東京都)：(寄付金額 - 2,000 円) × 4% 市区町村(小平市)：(寄付金額 - 2,000 円) × 6%

## (3) 寄付金控除の手続き

必要書類

①大学が発行する寄付の領収証 ②寄付金控除に係る証明書(写)

所得控除を受けるための証明書と税額控除を受けるための証明書をお送りしますので、どちらか選択してご使用ください。

手続方法

所得税と個人住民税の両方および所得税のみに寄付金控除を受ける場合は、ご寄付された翌年に所轄税務署で確定申告をしてください。個人住民税のみに寄付金控除を受ける場合は、現在お住まいの都道府県(東京都)・市区町村(小平市)にお問合せください。

## 寄付金に対する税制上の優遇措置について

## 募金委員会 委員一覧

2024 年 12 月現在

## 理事・監事・顧問 (敬称略)

理事長	島田 精一	株式会社 ISE 最高顧問
常務理事	高橋 裕子	津田塾大学学長
理事	板東 久美子	兼 本学評議員 日本赤十字社常任理事
	尾崎 哲	在リトアニア日本国大使館特命全権大使
	酒井 真喜子	兼 本学評議員 法務省難民審査参与員
	高橋 秀明	兼 本学評議員 オーブングループ(株)取締役(監査等委員)
	飯野 正子	学校法人津田塾大学顧問 津田塾大学元学長・名誉教授
	森川 美絵	津田塾大学総合政策学部長
	永井 敦	津田塾大学副学長(総務・財務担当)
	武田 万里子	津田塾大学学芸学部長
監事	阿波村 稔	新潟大学東京イノベーションクラブ顧問
	大西 由辰	元三菱 UFJカード&コンサルティング 株式会社社長
顧問	國枝 マリ	津田塾大学前学長・名誉教授

## 評議員 (敬称略)

大崎 仁	学校法人津田塾大学特別顧問 IDE 大学協会副会長
江川 雅子	学校法人成蹊学園学長
藤川 鉄馬	元立命館大学経済学部客員教授
日納 義郎	住友重機械工業(株)名誉顧問
河村 潤子	独立行政法人日本芸術文化振興会 顧問
松浦 佐江子	芝浦工業大学名誉教授
三好 真理	元 駐アイルランド特命全権大使
村井 純	慶応義塾大学教授
佐藤 康博	(株)みずほフィナンシャルグループ特別顧問
植松 みどり	和洋女子大学名誉教授
内海 房子	一般社団法人津田塾大学同窓会会長
山内 久明	東京大学名誉教授
青柳 龍也	津田塾大学教授・理学研究科委員長
早川 敦子	津田塾大学教授・副学長(教学・国際担当)
井上 則子	津田塾大学教授
大島 美穂	津田塾大学教授・学長補佐
齊藤 治人	津田塾大学事務局代表

## 名誉教授 (敬称略)

安藤 玲子	土屋 倭子	山口 順子	田近 裕子(津田塾大学同窓会副会長)
上田 明子	菊地 京子	Mary E. Althaus	椿 清文
江尻 美穂子	藤田 文子	太田 香	中西 雅之

## 専任教員 (敬称略)

郷路 拓也	英語英文学学科主任	大類 久恵	言語文化研究所長 津田梅子資料室長
北村 文	英語英文学学科主任補佐	新海 尚子	総合政策研究所長
渡邊 あや	国際関係学科主任補佐 津田塾大学同窓会副会長	中井 博康	学長補佐 国際センター長
木村 真希子	多文化・国際協力学科主任	吉村 麻奈美	ウェルネス・センター長
八塚 春名	多文化・国際協力学科主任補佐	池野 みさお	津田梅子記念交流館長
菊池 弘明	数学科主任 図書館長 新学部設置準備室共同室長	吉田 真理子	ライティングセンター長
栗原 一貴	情報科学科主任 新学部設置準備室共同室長	小舘 亮之	学長補佐 情報化統括責任者(CIO)
来往 伸子	情報科学科主任補佐	奥脇 奈津美	副学長(広報・学生担当)
深谷 健	総合政策学科主任補佐(前期)		
佐々木 尚之	総合政策学科主任補佐(後期)		

## 募金委員会 委員一覧

2024 年 12 月現在

## 専任職員 (敬称略)

根本 和彦	学長補佐	庄司 佐保子	学芸学部事務室事務室長 新学部設置準備室事務室事務室長補佐 (事務取扱)
山本 真之	学長補佐	栗原 郁太	教育研究支援事務室事務室長
飴 悠希	法人担当チーフオフィサー 管理課課長	中田 友紀	情報サービス課メディア・サービス室津田梅子資料室担当室長
菊池 太陽	教学担当チーフオフィサー 教務課課長	黒羽 英子	総務課課長補佐 ウエルネスセンター事務室事務室長補佐
新居 純子	国際・学生担当チーフオフィサー 国際センター事務室課長 ウエルネスセンター事務室事務室長 (事務取扱)	堀内 芳洋	経理課課長補佐
伊藤 豪浩	総務課課長	江部 友大	管理課課長補佐
大駅 康也	経理課課長	日比谷 泰一郎	教務課課長補佐
五十嵐 俊也	経営企画課課長	高橋 美有紀	学生生活課課長補佐 津田塾大学同窓会理事
鈴木 宏和	入試課課長	藤野 智子	ウエルネスセンター事務室事務室長補佐
三宅 美則	学生生活課課長	盛野 里沙	国際センター事務室事務室長補佐
片桐 暁生	情報サービス課課長 情報サービス課システム・サービス室室長 (事務取扱)	浅田 尚樹	千駄ヶ谷キャンパス事務室事務室長補佐
中條 賢二	千駄ヶ谷キャンパス事務室課長	岡本 幸絵	千駄ヶ谷キャンパス事務室事務室長補佐
		中村 愛子	情報サービス課メディア・サービス室室長補佐
		根本 博士	情報サービス課メディア・サービス室室長補佐

## 同窓会関係 (敬称略)

秋山 道子	理事	増田 夏子	理事	五十嵐 久子	群馬支部長	赤井 かよ	阪神支部長
上原 智子	理事	柳下 史織	理事	安藤 桂子	千葉支部長	三村 奈七子	広島支部長
金野 香織里	理事	山森 直子	理事	松岡 里枝子	湘南支部長	近藤 優子	徳島支部長
小林 彩子	理事	吉岡 純子	理事	片口 祐子	富山支部長	財津 香壽子	福岡支部長
鈴木 隆子	理事	片野 弓子	監事	石田 美津子	石川支部長	梅田 和子	佐賀・長崎支部長
椿 朋美	理事	鈴木 初枝	監事	植松 みのり	長野県支部長	中尾 敦子	熊本支部長
畑 恵子	理事	藤盛 節子	秋田支部長	秋山 佳子	静岡支部長	長谷川 璃沙	シンガポール支部長
服部 有里子	理事	川村 順子	茨城支部長	荻野 貴美子	東海支部長		
府川 江里	理事	藤田 由未子	栃木支部長	堀川 佐江子	京滋支部長		

## ネーミングライツの募集について

津田塾大学は、教育研究環境を向上させること及び施設等を有効活用するため、本学が所有する施設等のネーミングライツの趣旨に賛同していただけの個人、法人等の皆さまを募集する予定です。近日中に、Web サイトにてご案内をいたしますので、ご関心がおありでしたらお問い合わせください。

## お問い合わせ先

## \*募金お申込について

〒187-8577

東京都小平市津田町 2-1-1

津田塾大学 経理課

TEL 042-342-5125 / FAX 042-341-2444

E-mail : keirika@tsuda.ac.jp

## \*創立 125 周年記念事業全般について

〒187-8577

東京都小平市津田町 2-1-1

津田塾大学創立 125 周年記念事業事務局

TEL 042-342-1663

E-mail : kinen@tsuda.ac.jp



津田塾大学

TSUDA UNIVERSITY